生命科学・医学系研究実施のお知らせ

東京慈恵会医科大学倫理委員会の審査を受け、以下の研究を実施しております。

本研究に関する内容の詳細等、お知りになりたい方は下記【問い合わせ先】までご連絡ください。なお、試料・情報が本研究に用いられることについて、研究の対象となる方（もしくは代理人の方）にご了承いただけない場合は研究対象から除外いたしますので、下記【問い合わせ先】までお申し出ください。

【研究課題名】	Brugada 型心電図を有する患者の周術期心合併症の発生に関する調査		
1. 研究の目的と方法	Brugada 症候群※は突然死の原因となることがあります。手術の術前検査として行われている心電図検査でブルガダ型心電図を有する患者さんを対象に、周術期において心合併症の発生リスクとなる要因を検討するための臨床研究を行いたいと考えています。 ※Brugada 症候群は、心電図検査で特徴的な Brugada 型と診断された患者さんの中で、心室細動などの重篤な不整脈や、突然死の家族歴がある場合などに診断されます。重篤な不整脈に備え、植え込み型除細動器の適応となることがあります。 心電図検査で Brugada 型心電図と診断された場合でも、Brugada 症候群ではない健康な方が含まれることは多くあります。		
2. 研究期間	倫理委員会承認日～2027 年 3 月 31 日まで、研究の実施(解析含む)を予定しています。研究対象期間は 2014 年 1 月 1 日～2022 年 4 月 30 日までです。		
3. 対象となる方等	附属病院で、2014 年 1 月 1 日～2022 年 4 月 30 日の間に日の間に心電図検査で、Brugada 型心電図と診断された方と、その中で心合併症が生じた方。		
4. 研究に利用する試料・情報について	(1)試料の種類	試料は使用しません。	
	(2)試料の取得の方法	試料は使用しないため、該当しません。	
	(3)情報の種類	年齢、性別、身長、体重、合併症、術前・術後の心電図、手術手技、麻酔管理法、心合併症の発生日時、治療介入の有無、経過	
	(4)情報の取得の方法	診療録、麻酔記録からデータを収集します。	
5. 研究の実施体制	あなたの試料・情報は、以下の研究者が研究のために利用します。 試料・情報は、(2)の管理責任者が責任をもって、保管・管理します。		
	(1)研究責任者または研究代表者	研究機関名	東京慈恵会医科大学麻酔科学講座
		氏名	田島　果林
	(2)試料・情報の管理責任者	(1)の研究責任者と同じ	
	(3)共同で研究を実施する機関とその責任者	この研究では共同で研究を実施する機関はありません。	

【問い合わせ先】	機関名：東京慈恵会医科大学麻酔科学講座 研究責任者：助教　田島　果林（たじま　かりん） 窓口担当者：上記 電話番号：03-3433-1111（内線 4040） 対応時間：平日 9：00　～　16：00

※利用する情報等からは、お名前、住所、電話番号、カルテ番号など、個人を特定できる情報は削除いたします。
研究成果を学会や論文で発表する際も個人が特定できる情報は利用いたしません。